

議会だより

おかがき

No.149 6月定例会 令和7年7月25日発行



矢矧川を清流にもどす会とボランティアの皆さん



2 ページ 一般会計補正予算 教育環境の充実に向けて

4～7 ページ 町政を問う

8 ページ ちいきのちから 矢矧川を清流にもどす会

一般会計補正予算 1 億 6030 万円 追加

教育環境の充実に向けて

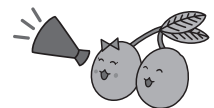
学校体育館の空調設置費増額 工事費 1017万円

- Q** 岡垣中学校はスポットクーラーを設置する予定であったが、パッケージ空調に変更した理由は何か。
- A** スポットクーラーは一定の場所しか冷えないこと、発注しても4カ月以上かかるため、パッケージ空調に変更した。体育館が広いのでパッケージ空調を6機設置する。また、搬送ファンを設置して、効率よく冷たい風を送り出すように計画している。
- Q** 各学校の工事の期間はどうなっているのか。
- A** 空調工事は7月から11月で、断熱材の工事は12月から3月を予定している。



岡垣中学校体育館

パッケージ空調とは、一般的に室内機と室外機が対になっている業務用エアコンのことだよ

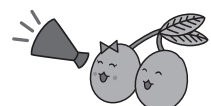


小中学校の通信状況を改善へ ネットワーク回線設定等委託料 58万円

- Q** 児童生徒が使用しているタブレット端末のネットワーク回線に不具合が生じているのか。
- A** タブレット端末の画面が動かなくなるなどの報告があったため、令和6年度末に通信状況の調査を行った。その結果、文部科学省が推奨している速度に達していなかったことが判明し、回線数を増やして通信速度を上げる。
- Q** タブレット端末の更新時期を迎えるが、新しいタブレット端末は確保できているか。
- A** 10月から新しいタブレット端末になる予定。すでに福岡県の共同調達で、確保できている。



タブレット端末は大事に使ってね





議決の状況

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

	内 容	結果	川地啓輔	廣渡裕次	森山浩二	神崎宣昭	平山正法	三隈千恵子	太田 強	谷口 貴之	広渡 輝男	細山田 修	安里 雅恵	横山 貴子	三角 善彦
第2回定例会	岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明
	岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡垣町教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡垣町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡垣町税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡垣町公共交通の運行に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和7年度 岡垣町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡垣町庁舎トイレ改修工事（1工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	山田小学校校舎棟外壁等改修工事（2工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	山田小学校校舎棟外壁等改修工事（1工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	吉木小学校特別教室棟改修工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和6年度 岡垣町一般会計繰越明許費繰越計算書	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	令和6年度 岡垣町水道事業会計予算繰越計算書	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	令和6年度 岡垣町土地開発公社決算報告について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

報告事項は採決を行わないため「—」で表記しています。

議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日付	会議等	議題等
5月1日	議会運営	第3回臨時会運営
5月9日	第3回臨時会	本会議・委員会・全員協議会
5月19日	議会広報	議会だより編集
5月23日	議会運営	第2回定例会運営
6月6日～19日	第2回定例会（14日間）	本会議・一般質問・委員会・全員協議会・委員会協議会
6月6日	議会運営	議長からの諮問
6月26日	議会広報	議会だより編集
7月1日	その他	三里松原保全活動
7月1日	議会広報	議会だより編集

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
4	三隈千恵子	1. 平和事業や平和学習の充実に向けて
5	廣渡 裕次	1. ワンヘルスの推進について
5	平山 正法	◇ 1. 熱中症対策について 2. 岡垣町の歴史について
6	細山田 修	1. PFAS による健康への影響について
6	広渡 輝男	1. 持続可能なまちづくりについて
7	安里 雅恵	1. 住民の移動手段の確保について

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



録画データを視聴
できます

町長 近年では、RKB毎日放送株式会社と連携し、平和音読教室や平和活動に取り組む方をお招きして、講話を地域の皆さんに届ける取り組みも行っています。また、原爆パネル展の開催、庁舎内で黙とうを呼びかけるなど、日常の中で平和を意識する機会への創出にも努めています。

三隈 本年は、戦後80年の節目となります。平和事業の充実に向けて、町の取り組みをお尋ねします。

町長 戦争の悲惨さと平和の尊さを認識し、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けて主体的に取り組んでいくという強い意志が込められています。また、戦争の記憶を風化させることのないよう、その継承と平和への努力を、今後一層深めていきます。

三隈 町では、核兵器廃絶平和の町宣言を昭和61年に行いましたが、その経緯と平和への思いや考えを伺います。

町長 当時は、原爆投下から40年を超える時期を迎え、冷戦下における核拡散という国際的課題に対して、地域からも声を上げることに意義があると考え、宣言を行いました。



みくま ちえこ 議員
三隈 千恵子

議員

町長 地域に根ざした平和への取り組みを推進する

平和事業の充実を



岡垣町戦没者慰霊塔

三隈 庁舎北側に建設されている、岡垣町戦没者慰霊塔の参道には、砂利が敷き詰められています。車椅子でも訪問しやすいように舗装する予定はありませんか。

町長 昨年度、樹木を伐採したことにより見通しが良くなりました。慰霊塔が町民の目に触れるようになり、足を運ぶ方も増えている状況です。環境整備につきましては、岡垣町戦没者遺族会とも協議しながら検討していきたいと考えます。



ひろふみ 廣渡 議員

議員

町長

野良猫とイノシシ問題は

関係機関と更なる連携を図る

廣渡 岡垣町においては、ワンヘルス推進宣言により「人と動物の健康、環境の健全性はひとつ」として捉え、推進しています。その中で、野良猫問題の解決に向けた取り組みとして、地域猫活動支援事業を行っていますが、より利用しやすい岡垣町独自の支援はできませんか。

町長 地域猫活動支援事業については、県の制度に準じて実施しており、町は、活動者自らが近隣住民に対して丁寧な説明と理解を得ることが重要な要素としています。今後も、広報おかがきを通じ、室内飼いの徹底などの周知啓発に継続的に取り組んでいくとともに、他自治体の事例や財政面などを踏まえながら支援の在り方について慎重に検討していきます。

廣渡 有害鳥獣であるイノシシが畑だけでなく、住宅敷地内の納屋にまで近づいてきています。人身災害は、まだ起きていませんが、危険な状況となってきたと身近に感じています。町としてどのようにお考えですか。

町長 農業者への電気柵の購入補助、



希望する集落組織へワイヤーメッシュ柵の配布など、地域が一体となった自衛の取り組みに対する支援や緩衝林整備事業を行っています。

三里松原周辺地域へのイノシシ対策にあたっては、福岡森林管理署、遠賀郡猟友会と町が「シカ・イノシシ被害対策協定」を締結し、円滑な猟友会の捕獲活動を可能としました。今後も猟友会をはじめ関係機関との連携を図り、鳥獣被害の軽減に向けて取り組みます。



ひらやま まさのり 議員

議員

町長

町史続編の発行を

検討課題である

平山 岡垣町史が発行されて約37年が経過しました。続編の岡垣町史を編さんする時機がきているのではないかと考えます。編さんには、膨大な資料や時間などがかります。岡垣町史の続編の必要性について、どのように考えていますか。

町長 町史編さんの必要性については、庁内で検討したこともありましたが、具体的な方向性の決定には至っておらず、編さんの時機や進め方など、今後の検討課題であると認識しています。

平山 昨年、岡垣サンリーアイ内に岡垣歴史ギャラリーが開設されました。展示されている文化財を見ることができただけでなく、触れることもできます。また、大型ディスプレイも設置しており、映像でも楽しむことができました。その他、岡垣サンリーアイ内で歴史の企画展示も実施するなど工夫されています。岡垣歴史ギャラリーの今後の在り方について、どのように考えていますか。

町長 展示内容に代わり映えがなければ来場者の減少が懸念されるため、新



まちの歴史がわかるよ

たな発見や学びが得られるよう展示内容の定期的な更新を行います。

教育長 岡垣歴史ギャラリーは、子どもから大人までが楽しみながら町の歴史を学べる学習施設としての機能充実を目指し、運営しています。今後も常設展示の歴史ギャラリーと企画展示が連携した取り組みを推進し、歴史を身近に感じ、楽しく学べる場となるよう、柔軟かつ創意ある運営を行います。



ほそやま だ 修 議員
細山田 修

議員

町長

窓口での相談を受ける

PFASの健康調査を

細山田 私は4月中旬に、名古屋市北区の病院で、PFASの血中濃度検査を受けました。1カ月後に送付された

報告書によると、7種類のPFASの合計値が23・9 ng/mLで、全米科学工医学アカデミーによる健康に影響が考えられる基準値20 ng/mLを超えていました。その後、この病院のPFAS相談外来を受診し、いくつかの検査を勧められました。

そこで、健康への影響を明らかにするため、町の特定健診時に、PFAS血中濃度検査を追加していただけないか、お尋ねします。

町長 PFASによる健康への影響は、国際的にさまざまな評価が行われており、現時点ではどの程度の量でどのような影響が生じるかについて、統一的な見解が確立されていない状況です。我が国においても、現時点の知見では、どの程度の血中濃度でどのような健康影響が生じるか明らかになっていません。血中濃度に関する基準の設定や血液検査の結果のみに基づく健康影響の把握は、困難とされています。



国や県においても、住民への血中濃度検査を一律に求める方針は示されていないため、健診項目としての導入は考えていません。

しかし、PFOS及びPFOAによる健康に関する不安がある場合は、健康づくり課を窓口として相談をお受けし、国が示す情報などについて丁寧に説明を行います。



ひろはた ひろあき 議員
広渡 輝男

議員

町長

持続可能なまちづくりとは

しあわせ実感都市岡垣の実現

広渡 持続可能なまちづくりに向けた現在の町の課題について伺います。

地下水源の確保と水質保全に向けた取り組みをお尋ねします。

町長 持続可能な水道事業の運営を目的として、新たな水源の開発にも着手しており、事業の進捗を加速して取り組んでいます。またPFOS及びPFOAに対する原因究明や新たな水源の開発などに対する補助など、国に對し要望することを考えています。

また、住民の皆さんに対しては、適切な情報を適宜発信しながら、水道水の安全・安心の確保に努めていきます。

広渡 JR海老津駅周辺整備事業の進捗状況と、今後の推進方策についてお尋ねします。

町長 JR海老津駅周辺の整備事業は、将来を見据えた本町の都市基盤づくりにおいて、重要な施策と考えており、実現性や財政的負担を考慮し、駅北側地域の整備を優先し取り組んでいます。また、駅南側地域に含まれる(仮称)海老津・遠賀線については、令和6年度より課題や費用対効果などを調



査し、その必要性や実現性について検討を進めています。

広渡 老朽化が進む教育施設の環境整備についてお尋ねします。

町長 岡垣中学校建替工事基本計画の策定作業を進めています。今後の児童生徒数の状況に応じた将来的な義務教育学校等の導入にも対応できるよう、増改築などに配慮した設計を検討しています。



あさと 安里 議員
まさえ 雅恵 議員

議員

住民の移動手段の確保を

町長
持続可能な公共交通の
整備に取り組み

安里 岡垣町の中心部と北部の住宅地を結ぶ西鉄バスの松ヶ台循環線は、本年9月に終了します。町の対応を伺います。

町長 松ヶ台循環線の運行終了後は、地域の移動手段を確保するため、町がコミュニティバスを運行する計画です。今後、ダイヤ改正や路線の見直しを行う際には、本年4月に実施したアンケートの結果も踏まえ、地域公共交通協議会で慎重に審議し、利便性の向上に努めます。

安里 シニアカーは日常の買い物や病院など、短距離の移動に有効であり、高齢者の自立した生活を支える重要な移動手段です。シニアカーの導入支援や補助金の拡大を積極的に進めていただきたいと考えますがいかがですか。

町長 町では高齢者の移動手段の確保や社会参加の促進などを目的に、本年4月からシニアカー等購入補助金を交付しています。まずは、利用者が自身の安全を確保できるよう安全講習を受講し、併せて周囲の人が利用者とシニアカーに対する理解を深め、町全体で



安全を考えていくことが大変重要と考えています。

安里 シニアカーを安全に利用するためには周知が大切だと思いますが、どのように行いますか。

町長 6月25日発行の「広報おかがき」において、シニアカーに関する特集を組み、住民の皆様にはシニアカーを知っていただく機会を提供します。さらに、試乗体験会などの機会を設けるとともに、補助制度について広く周知していきます。

三里松原保全活動を行いました



岡垣町では平成30年度からアダプト制度を試行的に導入し、三里松原の保全を行っています。8つの団体が参加し、議会もその一員として活動に参加しています。最近では、梅雨が明けた7月1日、暑い中で汗をかきながら除草作業を行いました。

※アダプト制度とは
住民参加型地域保全制度といわれる協働の取り組みのことです

次回定例会は
9月5日(金)

開会の予定です
傍聴または議会中継でどうぞ

議員と語ろうを開催します

10月28日(火)

午後6時30分から午後8時30分
岡垣町東部公民館

検索はこちらから



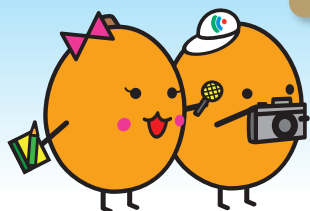
会議録



議会中継



びわりんびわすけの



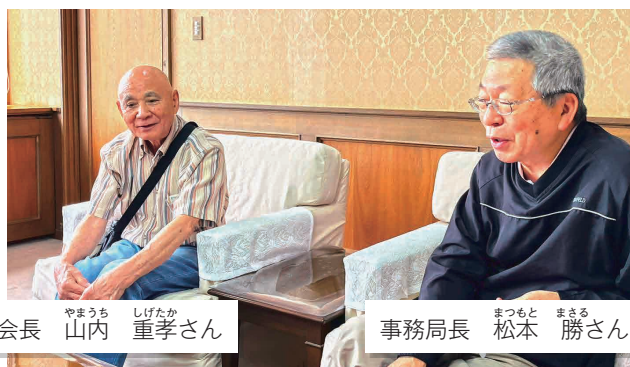
団体紹介：第22回

ちいきのちから
やはぎがわ せりゅう かい
矢矧川を清流にもどす会
～いつまでもキレイな矢矧川で～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容、町や議会への要望などを取材しています。

矢矧川を清流にもどす会はボランティア団体で、矢矧川の草刈りやごみ拾いなどを行っています。活動は年4回で、6月と9月は午前7時から、4月と11月は午前8時から約2時間程度です。多い時は70人くらいがボランティアに参加されています。

草はごみ袋300個から400個くらい、ごみは2袋くらい出ています。



会長 やまうち しげたか
山内 重孝さん

事務局長 まつもと まさる
松本 勝さん

Q 矢矧川を清流にもどす会が発足したきっかけは何ですか。

A 中心市街地活性化事業として、商店街を盛り上げようと平成9年に花咲き商店街組合が発足し、その中の一部門として、清掃活動を始めました。その後、組合が解散する際に、川の清掃活動だけは、ぜひ残そうと、矢矧川を清流にもどす会として発足しました。

Q 今まで苦労したこと、嬉しかったことなどがありますか。

A 皆さんが協力していただいているので、苦労したことはありません。嬉しかったことは、商工会海老津支部や海老津小校区コミュニティ、新海老津区・東海老津区・海老津区、日本傷痍者更正会の皆さんなどボランティアの人が増えたことです。



汗をかきながら刈った草を集めます

Q 昔に比べてほたるの数はどうなっていますか。

A ほたるは昔に比べて少ない感じがします。

Q 岡垣町や住民の皆さんへメッセージはありますか。

A 川で遊ぶのを禁止するのではなく、子どもが遊べるような川辺を作って欲しいです。また、放流した鮭の稚魚を守る環境整備をしたり、川に遊歩道などを作り、回遊できるようになれば嬉しいです。さらに、川沿いに桜を植栽し、桜並木ができれば、とてもきれいだと思います。



周辺もきれいに

毎年ほたるが飛んでいるのは、矢矧川を清掃しているからなんだね。ずっとキレイな川であるように、みんなで守っていきましょう！

ボランティア活動に参加したい方は、こちらまで 093-282-3633 (山内)

